

市議会だより

9月定例会 一般質問

- 11人の議員が市政について質問しました。
- 主な内容については次のとおりです。



「市民に開かれた議会」を目指し、この9月定例会から一般質問に一問一答式等を導入し、従来の一括式との選択制としました。

また、新たに質問席を設け、市長・部長等に向き合って質問する対面式としました。

中村 行男 議員

特別支援教育について

問 西尾市が目指す特別支援教育の方向、取り組みはどのようになっていますか。

答 障害のある子どもたちが自立し、社会参加できるように支援することを目的にしています。具体的には、子ども一人ひとりの障害に応じたきめ細やかな指導を実施しています。

問 安城市と岡崎市にある県立養護学校に、西尾市から何人の生徒が通っていますか。

答 平成20年5月1日現在で、安城養護学校に43人、岡崎養護学校に9人通っています。

問 重複障害児（知的、身体）の入学希望者の受け入れ体制はどのようになっていますか。

答 西尾市就学指導委員会を年4回開催しています。障害の重い入学希望者については、本人及び保護者の意向を

十分に聞くと共に、障害の種類や身辺処理能力、行動等を考慮し、子どもにとってより良い就学先を協議しています。

問 市立養護学校を設立する考えはありますか。

答 西尾市単独では難しいので、一市三町、碧南市も含めて重複障害児を持つ方々の意見を聞き、県へ要望していきます。

問 市立養護学校の設立が難しいならば、ほかにどのような支援が考えられますか。

答 どの子どもクラスや学校から排除せず一人の人間として尊重しなければならぬ「包み教育」が求められていると理解しています。学校や他の公共施設だけでなく、民間等も視野に入れた空きスペース利用や訪問教育など調査研究していきます。

障害者の就労支援対策について

問 障害を持つ人が地域で自立した生活ができるように、愛知県工賃倍増5か年計画が策定されましたが、市としてはどのような支援ができますか。

答 授産施設の自主製品の購入や清掃業務を優先的に発注します。

問 障害者の仕事の拡充と安定的な収

入確保に市としてどのような支援ができますか。

○ 市が実施しているリサイクル事業で、障害者に委託をできる事業があるか検討します。



常設資源ステーション

問 資源ごみのリサイクル施設建設の支援を考えませんか。

○ 障害者の授産施設の計画があれば、圏域の関係市町で協議していきます。

問 くるみ会が取り組んでいるリサイクル施設が手狭なため、新規に事業を展開することができないので、公的な場所を貸していただけませんか。

○ 障害者の働く場所の確保と工賃倍増のため新事業を立ち上げることが必要であれば、市としても支援を検討していきます。

工藤 光雄 議員

市長公約3か年の検証と
今後の取り組み課題について

問 市民生活向上のため、税金の有効活用をどのように推進してきましたか。

○ 新庁舎の実施設計の総見直しを行い、捻出できたもので、くるりんバスの運行、子ども医療の無料化拡大、保育料の無料化等を実施してきました。

問 徹底した経費削減とお役所体質の一扫をどのように実行してきましたか。

○ 就任間もなく自分の退職金を5割削減し、これまで職員を48人削減しながら諸手当の見直しも実施しました。また、5S運動の推進によって、お役所体質の一扫を図っています。

問 市民の安心安全のために、警察力量の強化をどのように推進してきましたか。

○ 警察署との連携強化のため、市民安全室を設置し、前刑事課長を採用しました。また、今後の治安維持のために、米津町に交番用地を確保しました。

問 企業誘致による法人税の増収見込みと周辺地域の都市基盤整備の考え方はどのようなですか。

○ 土地固定資産税として、1億から

1億5千万円の増収を見込んでおり、道路や住環境の整備も市のマスタープランに基づいて計画的に実施していきます。

問 教育予算の増額による事業内容はどのようなですか。

○ 平成20年度は、平成17年度と比較して5千万円を増額しました。内容は、特色ある学校づくり、少人数学級の拡大、学校司書、教育補助者、学級適応支援者の配置等を実施しました。

問 公式野球やソフトボールができる施設や親子で楽しめる公園整備の具現化はどのようなですか。

○ 公式野球場の整備は、任期中に場所だけは決めます。公園については、基本計画の策定と次年度以降の具体的な計画を詰めていきます。

問 モンスター的な大人やクレイマーたちの庁舎内や教育現場での出没状況はどのようなですか。

○ 庁舎内は、暴言、大声、理不尽な要求、応対に対するクレーム等があります。学校現場では、報道で騒がれているような状況ではありません。

問 一市三町との合併についての考え方はどのようなですか。

○ 私は合併推進論者ですが、平成22年3月までの新合併特例法の期限にこだわった合併の考え方には大反対です。

それは、市民の合併に対する機運が盛り上がっていないからです。

問 残された課題と今後の取り組みについての考え方はどのようなですか。

○ 3年間の市政運営に感無量です。今後もおもてなしの心で、農業や産業とのバランスがとれた市政発展に全力で努めていく考えです。



答弁する市長

筒井 登 議員

大丈夫ですか？

西尾市民病院

問 クレイマー患者（横暴な患者）とどのような方達を言うのですか。

○ 酔っ払って来院し、医師や看護師の指示に従わず大声を出す、薬の種類や数量を要求し聞き入れられるまで大

声を出し続ける、順番を無視して早く診察するように要求する、期待した治療の成果が上らなかつたとして医療費の支払いを拒否するといった方達です。



患者さんは医師を選んでも医師は患者さんを選べません。どうか、ご理解と協力をください。

問 コンビニ受診という言葉がありますが、どのような事例を言うのですか。
答 病院や医師の都合にお構いなく、まるでコンビニへ買い物でも行くかのように、患者の一方的な都合によって時間外に診察に来る方達のことです。

問 時間外診療の患者数と、そのうち入院を必要とした重症の患者の比率はいかがですか。
答 昨年度の時間外患者は約1万8千人です。そのうち、入院の必要があったと思われる患者はおよそ11%です。

問 コンビニ受診によって、どのような影響がありますか。
答 本来、緊急に診察すべき患者の診察が後回しになってしまったり、入院患者の容体急変に対する対応が遅れたり、専門外の患者の診察をしたりすることのほか、医療スタッフに十分な

休息がとれず、肉体的、精神的疲労が重なってまいります。

問 コンビニ受診者や救急車のタクシー代わり利用を防止するために、結果的に軽症であった方達に対して、一定の料金を徴収している病院があります。西尾市民病院においてもこのような制度を考えませんか。
答 そういった病院があることは承知していますが、現在のところ制度化することは考えていません。

問 西尾市民病院の医師不足の状況はいかがですか。
答 市民病院の医師不足は各科に亘っており、合計16名の医師が不足しています。

病院を守る三つの誓い

- ① コンビニ受診は控えよう
- ② かかりつけ医を持とう
- ③ 医師に感謝の言葉を伝えよう

兵庫県立柏原病院小児科を守る会

問 兵庫県の病院で、小児科の医師がいなくなってしまうことに危機感を感じた若いお母さん達が話し合い、①コンビニ受診は控えよう、②かかりつけ医を持とう、③医師に感謝の言葉を伝えようと三つの申し合わせを実施し、

みごとに小児科を守ったという話が報道されていますが、西尾市民病院では病院の実情を知っていただくために、どのような方法をとっていますか。
答 広報にしおに掲載したり、新聞折り込みをしたりしてきましたが、今後は、講演活動や出前講座などを積極的にやっていきたいと考えています。

問 西尾市から地域医療確保のために、市民病院に負担しているお金がありますが、患者の約30%が幡豆郡三町の住民である以上、三町に応分の負担を求めるときではありませんか。
答 制度的に負担金は請求できませんが、医療機器等の購入に対する協力を金であれば可能であると考えます。

杉崎慎一郎 議員

非常識な救急車の要請について

問 明らかに自分で病院に行くことができる判断できた割合はどのくらいですか。
答 平成19年の出動で、救急隊員が実際に現場でみた傷病の状況から、不適切な利用は175件で、5・1%と思われまます。

問 緊急出動1回につき、必要経費は

どのくらいかかりますか。
答 物件費と人件費等で算定しますと約4万円程度となります。

問 非常識な出動要請を少しでも減らすためにPRすべきではありませんか。
答 救急車の適正利用の願いは、広報にしおや市のホームページ、また応急手当等の講習会をとりえてPRしています。今後も周知方法を検討して呼び掛けていきます。

小中学生の携帯電話所持の必要性について

問 小中学生の携帯電話所持の必要性についての調査結果について、どのように考えていますか。また、メールやインターネットから犯罪や事件に巻き込まれる危険性が心配されていますが、どのように考えていますか。
答 7月に西尾市の子どもたちがどれくらい携帯電話を持っているかを調査しました。小学生においては約11・6%、中学生においては40・8%所有していたことがわかりました。

また、学年が上がるごとに所有率が高まっていること、男子に比べ女子の方がたくさん持っていることがわかりました。

携帯電話の使用について、今後、子どもたちや保護者に対し、その危険性及び利用にあたっての注意事項について

て周知を図っていきます。まずは、親が自分の子どもの実態を把握することが第一。そして、家庭内のルールをつくることなど、今後も情報モラル教育を徹底していきます。各学校では、講習会、研修会を開催し、保護者にも参加を求めていきます。

近年、多発する少年による
刺殺事件について

問 知立中学校で起きた事件について、教育委員会として、どのような対応をしましたか。

答 校長会で次の3点を依頼しました。
①子どもに対して強い指導、その後は必ずアフターフォローを大切に、
②安全対策について最大限の努力をする、
③万が一あのような事件が起きたときに、自分の学校ならどうする、という対応の仕方を考えておいてくださいという話をしました。

問 教育委員会は保護者に対しどのような方法で情報伝達を行っていますか。
答 ファックス、電話で学校を通して保護者へ連絡しています。

また、学校安全情報共有システムに登録している保護者には「240ほっとメール」として、携帯メールを直接配信しています。なお、近隣市町へも情報が流れるように情報伝達ネットワークの見直しをしています。

鈴木 規子 議員

市長と語る
市政懇談会の改善を

問 出席者が十分に発言できず、市長ばかりがしゃべっているとの市民の声があります。聞いていますか。

答 現時点では聞いていません。市長が市政の状況をお知らせするのも大事な役目と思っています。

問 出席者に女性の割合が少な過ぎませんか。過去3年で一番低い寺津校区では6%、平均21%しかありません。

答 市の女性登用率の目標は40%であることは知っています。各種女性団体との懇談を増やして女性の参加率を上げるなどしています。

問 若い人の出席がほとんどありません。もっと若者、子育て世代の意見を聞くべきと思いませんか。

答 町内会長さんとの調整で、若い人の参加を呼びかけていきます。

問 単なる儀式のような会でなく、もっと開催回数を増やし、誰でも来られる会にしませんか。

答 準備の都合もあり、誰でも、というわけにはいきませんが、町内会長始め役員さんと検討します。

西尾・蒲郡線の乗客増加策を

問 市長が東京などに出張する時は、名鉄を使いませんか。何回かに1回でもいいから使うようにしませんか。

答 公用車が適当と考えています。

問 もっと直接、県に出向いて、存続要請をしないのですか。

答 担当者が、県の交通対策課に要請しています。

問 県は愛知環状鉄道やリニモには多額のお金を出しています。交通対策課だけではなく、県立高校の通学圏など県教育委員会始めさまざまな県の部署が係わる問題なのですから、担当課任せではなく、市長自ら、県議も一緒に、県に要請しないのですか。

答 今後、お願いしたいと思います。

問 最近、市長は、平坂地区の某企業幹部、名鉄幹部と何回か会っている間ありますが、そうですか。

答 会っています。

問 福地駅に、早く市の駐車場をつくらせて便利にしませんか。

答 名鉄にお願いしているので、その検討結果を聞いてから考えます。

問 元蒲郡市長は国会議員ですし、12区の国会議員は大臣経験者です。協力

を求めて、国にも積極的に働きかけるべきではありませんか。
答 一つの方法論として伺っておきます。

問 名鉄は、「もう名鉄単独では、やっていけない。二市二町も一緒にやってくれ。」と言っています。市長は、引き受ける気はあるのですか。

答 市長としては、もっと壮大な夢をもって西三河、幡豆三町を考えています。今は言えません。



西尾線と分離され、乗換改札口が設置された蒲郡線の吉良吉田駅

大竹 忍 議員

新庁舎について

問 新庁舎が完成しましたが、手直しできる期間と内容はどのようですか。

答 すでに建物の引渡しを受けているため、手直し期間は終了しています。施工者の瑕疵（かし）が明らかかな場合に、建物は5年間、設備は3年間、植栽は1年間と定めています。

しかし、想定外の問題点や意見、要望については、安全性に問題のあるもの、緊急性の高いものは早急に対応していきます。

問 本会議場北側ホールと6階エレベーターホール前の南側に、市庁舎からの景色の写真パネルを設置しませんか。

答 全体の新庁舎工事の完了に向けて検討していきます。



本会議場（6F）北側ホールからの展望

問 今後、整備する駐車場を、ヒートアイランド対策の素材で整備しませんか。

答 環境負荷の低減を図るため、緑陰駐車場として、樹木の適切な配置と透水性、保水性の舗装を検討中です。

熱中症対策について

問 幼稚園や保育所の保育室にクーラーか冷風扇を設置しませんか。

答 幼稚園は夏休みがあり、保育時間も短いのでクーラー設置は考えていません。保育所は、改築時にクーラーを設置していきます。それまで、冷風扇での対応を検討します。

問 小・中学校の体育館に大型送風機及び冷風扇を配備しませんか。

答 大型送風機は、来年度の配備に向けて積極的に考えていきます。冷風扇は体育館の立地条件などを調査して、検討します。

問 無線式の温度計・湿度計を設置し、職員室で校庭と体育館の温度・湿度を常にチェックしませんか。また、熱中症指標計を配備しませんか。

答 熱中症予防対策として大変効果的と考え、前向きに検討します。



熱中症予防用
暑熱環境計

問 熱中症対策のために、小・中学校に日光遮断シートと体を冷やすための冷却剤を常備しませんか。

答 学校の実情に応じて対応するように、指導していきます。

問 養護教員と部活動指導者に、熱中症予防の研修会を開催しませんか。

答 研修会は計画していませんが、保健主事及び養護教諭の会合や部活動担当者会などの議題として取り上げ、指導にあたっての共通理解を図っていきます。

長谷川敏廣 議員

地球温暖化対策について

問 西尾市では、地球温暖化対策として、具体的にどのような取り組みをしていますか。

答 平成13年に市の業務から発生する温室効果ガスの発生を削減するための温室効果ガス発生抑制プランを策定し、その削減に努めてきました。

また、平成15年からは、市民が自然エネルギーの利用を促進するために太陽光発電装置設置に補助制度を設けてきました。今年度からは、これに加えてエコキュートなどの高効率給湯器への設置補助制度もあわせて実施しています。



エコキュート等設置には市から補助金が出ます

問 太陽光発電装置設置の補助制度の実績及び普及率はどうですか。

答 平成19年度末で、太陽光発電装置の設置数は474箇所、その普及率は約1・3%となっています。

問 太陽光発電装置や高効率給湯器の普及が進んでいませんが、市民への周知はどのようですか。

答 市民への周知方法としては、広報にしお、ホームページで行ってきましたが、設置費用が高いことや、平成18年度から国が補助を止めたことが普及を妨げている大きな要因と考えています。

問 レジ袋を有料化することで、地球温暖化の防止にどのくらいの効果があると考えていますか。

問 親子で楽しめる公園計画の進捗状況はどのようですか。

生涯学習の取り組みについて



来年2月からレジ袋有料化スタート

問 レジ袋有料化の開始日を、来年2月2日としたようですが、協力店舗ほどの程度を見込んでいますか。

答 当初は市内の大手スーパー、ドラッグストアなど9事業所23店舗で足並みをそろえて実施し、随時、参加事業所を募集し、数を増やしていく予定です。

問 8月に基本計画を策定して、平成19年度の「親子で楽しめる公園基本構想」において、検討委員会が提言した矢作古川地区の基本構想を目指し、既設公園や道の駅を活用しつつ、レクリエーションゾーン、遊戯ゾーン、遊園地ゾーンを主体に公園基本計画を策定していきます。

広中 利臣 議員

国際貢献と国際交流等について

問 外国籍市民共生会議を設置して、市のホームページに多言語自動翻訳サービスと同報無線多言語音声サービスを実施したり、国際貢献のシンボルマークを作成したり、条例を制定したりして、パブリック・ディプロマシー（世論の時代の外交）の研究を進めませんか。

また、市民病院に国際外来を開設し、医療通訳養成講座を開き、医療通訳派遣事業を実施したり、町内会等に外国人対応マニュアルを作成して、多文化共生推進コーディネーター養成講座を開設し、外国人と共にゲームで体験できる防災訓練マニュアルを作成しませんか。そして、ブラジル交流年として移民百年を記念して交流行事を開催して、国際交流会館を設置しませんか。

また、外国人登録制度に準じて、任意の転出届出制を導入しませんか。

答 外国籍市民共生会議と多言語自動翻訳サービスは研究しますが、その他はレベルに達していない等のため考えていませんが、市民が推進しているものは支援します。

日本語教育センター設置について

問 日本語教育指導者育成講座と多文化ソーシャルワーカー及び外国人教育アドバイザー養成講座を開設し、外国人児童生徒のための日本語教育センターを設置して、青少年育成プログラムや学習権について考える研究を進めませんか。

答 早期適応教室を設置し、研修会等を計画しており、研究を進めます。

生きもの認証マーク等について

問 生きもの認証マークを登録し、環境保全と農作物販売促進の取り組みをしたり、国際力エル年や国際サンゴ礁年の全国取り組みを紹介したり、国際デジタル地球年と国際太陽系観測年や国際極年等の委員会招致とパネル展示等を行い、環境を考えるセミナーを開催しませんか。

答 認証マークは検討し、委員会招致は難しく、環境については取り組んで

います。

親子健康手帳について

問 親子健康手帳を作成し、父親の子育て参加を促しませんか。

答 名称にこだわらず、ご両親そろって活用していただくことが第一歩です。

ドクターズレストランとドクターカーについて

問 糖尿病食等を医師等と共同開発し提供するドクターズレストランを設置し、フードプロデューサー（食の演出者）を育成しませんか。また、ドクターカーを導入しませんか。

答 考えていません。

ふるさと納税について

問 ふるさと納税推進室を設置し、ふるさと納税推進員を任命し、ふるさとをアピールするパンフレット等を作成しませんか。

答 考えていません。

安藤 好実 議員

振り込め詐欺対策について



振り込め詐欺にご用心

問 西尾署管内では、愛知県下で振り込め詐欺の被害額が2番目に多いが、早急に被害者を増やさない対策を図るべきではありませんか。

答 市内での振り込め詐欺の被害は、オレオレ詐欺2件、還付金詐欺3件、融資保証金詐欺が4件の計9件で、被害額は3千100万円を超えています。警察と連携を取りながら被害防止に努めていきます。

問 詐欺の被害に遭って気が動転している人に対して、キャッシュコーナーの注意書だけでいいと考えていますか。被害に遭われた方は、特にコンビニや無人のキャッシュコーナーの振り込みを指示されているので、警察及び金融機関に巡回を強化していただくようお願いしています。

問 子を持つ親が、将来、被害者にならないために親子の絆を深め、被害を最小限に抑えるためにもPTAやおやじの会をどのような位置づけと認識していますか。

答 学校と密接に連携をとっていただき、子どもたちの健やかな成長を大きくバックアップしていただいています。少なくなってきた、おやじの背中を見せる機会というものを増やしていただき、感謝しています。

不登校や有害なインターネット情報等に関する対策について

問 西尾市における不登校の生徒は何人いますか。また、登校しても教室に行けずに、保健室に通う生徒は何人いますか。

答 今年7月末現在で、30日以上欠席している不登校傾向の中学生は67人、小学生は9人です。また、教室に入らず保健室等、別室登校する生徒数は、中学生が29人、小学生は10人です。

問 名古屋市教育局委員会では、子ども達が運営して、いじめの温床となるインターネット上の掲示板「学校裏サイト」について誹謗・中傷など、悪質な書き込みがあった69件についてサイトの閉鎖や書き込みの削除をしています

が、西尾市内の学校裏サイトは存在していませんか。

答 8月末の調査では、市内の小学校1校で、裏サイトが登録されていますが、対策として現在、各学校のコンピュータ1台の閲覧フィルターを解除して、学校裏サイトの情報をチェックできるようにしたところです。今後、教員研修会を実施して、定期的にチェックができる体制を整え、万が一、発見した場合には、サイトの管理者に早急に削除依頼をしていきたいと考えています。

牧野 次郎 議員

学校給食費年内値上げせず、来年度もしないように検討

問 学校給食で食材値上がりの影響はどうですか。また値上げにならないよう食材費補助が必要ではありませんか。

答 現在、一食当たり小学校は215円、中学校は247円で、値上げを検討せざるを得ない状況になっていますが、今年度中は値上げしないように努めます。来年度、仮に一食30円の値上げとなると約六千万円の負担になります。できれば値上げはしないほうがいいので、しばらく時間をいただいて補助を検討してまいります。

物価高騰による教育・福祉対策について

問 高齢者等の配食サービスでは影響と対応はどのようですか。

答 単価は上がっていますが、本人負担は今後も据え置きます。

問 他の福祉教育分野では影響と対応はどのようですか。

答 工夫して、負担が増えないようにしていきます。

問 生活保護、母子家庭、障害者の生活支援世帯などは、臨時の支援策が必要ではありませんか。

答 今は臨時的支援は考えていませんが、調査・検討していきます。

質問直後に庁舎備品談合で業者逮捕 談合排除の入札制度改革を

問 昨年度の落札率（予定価格と落札価格の割合）はどのようで、その結果についてどのように考えていますか。

答 昨年度の平均落札率は94・18%でした。西尾の率が高いのは、他市とやり方が違うからで、もっと高くても不思議ではありません。いろんな方が、率、率と言われますが、市民に誤解を招くもので、ひとつ間違ったら大変だ

新庁舎庁用備品の入札結果（税込）

調 達 名	予定価格(C)円	落札価格(D)円	落札率(D/C)
庁舎庁用備品 その1	31,972,500	31,951,500	99.93%
庁舎庁用備品 その2	26,428,500	26,407,500	99.92%
庁舎庁用備品 その3	25,620,000	25,599,000	99.92%
庁舎庁用備品 その4	42,336,000	42,329,700	99.99%
庁舎庁用備品 その5	197,253,000	197,190,000	99.97%

入札日 平成20年4月18日

と強く言います。庁舎に限っても、安い金額で立派にできたのではないですか。それが、すべての評価です。談合があるかのような言われ方をされるが、市の責任ではなく、相手が悪いわけで、市はきちんと対応しています。

【答】 談合情報や1社入札など、異常な入札が相次いでいます。談合は起こりえるとの姿勢で、競争原理の働く入札制度に見直す必要がありませんか。

【問】 談合は絶対にあってはならないが、最後は「おもてなしの心」です。法律も何もいりません。おもてなしの心が最高だと思っています。

【問】 これまでも一般競争入札を拡大するなどしてきました。今後、総合評価方式も考えていきます。

【問】 談合情報の告発要件と告発保護指針を業界に徹底しませんか。

【答】 考えていません。

【問】 入札調書の公開、工事看板に請負価格の表記、制度改革の第3者による諮問機関の設置の考えはありませんか。

【答】 以上の公開は考えていませんが、諮問機関については検討します。

牧野 勝子 議員

裁判員制度とは

【問】 日本共産党は、①国民の合意がないこと、②条件の整備が整っていないこと、③裁判の事案が重大事件であるにもかかわらず審議開始から3日ないし5日程度で結審すると見込んでおり、冤罪、つまり無実の罪の懸念があることから延期を求めています。

【問】 西尾市で想定されている裁判員候補者は、何人ほどで、裁判員の職に就けない職種はどのようなものですか。

【答】 西尾市の裁判員候補者数は約253人に1人で、裁判員の職に就けない職種として国会議員、裁判官、検察官、弁護士、市町村長、自衛官などです。

【問】 裁判員を辞退できるのはどのような人ですか。

【答】 70歳以上の人、議員（会期中に限

る）、学生または生徒、裁判所に行くのが困難な人、例えば重い病気、けが、親族または同居人の介護、養育、事業に著しい損害が生じるおそれがあること、父母の葬式、妊娠中などです。

安心して住むことができる 住宅であるために

【問】 所得の少ない高齢者や障害者などには市が火災警報器を設置します。しかし、借家などは対象ではありません。改善しませんか。

【答】 消防法では、住宅の持ち主に設置義務を負わせているもので、住宅の所有者が設置すべきものと考えています。

【問】 この制度で、国も、消防も、市も、等しく災害弱者を救済することが目的ですので、前向きに検討しませんか。

【答】 前向きに検討していきます。

【問】 西尾市では市営住宅に入居を申し込める条件として、市の条例にもなく、県内どの市にもない条件を付け加えています。具体的には、離婚をされて母子世帯となった母子が、親の家に間借りをした場合、そこに親族以外の人、例えば兄弟姉妹の配偶者などがいないければ申し込めないとしてきました。これを改善しませんか。

【答】 住宅困窮要件は、公営住宅法に規定されており、その中で、他の世帯と

同居して生活の不便を受けている者があります。よって、今後、見直しをして、親族世帯の同居も申し込めるよう改善していきます。

後期高齢者医療制度に伴う 住民健診について

【問】 今までは誰でも住民健診が受けられました。新制度では夫が中小企業に勤めていて、政府管掌健康保険に加入している場合、扶養者である妻などは、住民健診の対象から外れたままになっています。西尾市として国保対象者以外にも目を配らなければ住民全体の健康増進にはつながりません。どのような対応を考えていますか。

【答】 本年度から40歳以上の方を対象に特定健康診査、特定保健指導が医療保険者に義務付けられました。保険者からの情報提供が徹底せず、市民にとってわかりづらくなっています。市として、加入する保険を問わず人間ドックや一般健診を実施しています。

【問】 後期高齢者医療制度の施行に合わせて導入された特定健診は、内臓脂肪型肥満に特定され、潜血と血清クレアチニンが削除されましたが、これは腎機能や尿の検査で重要です。

【答】 生活習慣病予防に主体をおいた制度ですので、従来の住民健診とは目的が違つということです。

12月定例会

開催予定のお知らせ

12月1日(月) 本 会 議
12月2日(火) 本 会 議
12月3日(水) 本 会 議
12月5日(金) 厚生教育委員会
12月8日(月) 経済建設委員会
12月9日(火) 企画総務委員会
12月10日(水)

庁舎建設特別委員会

市民病院改革特別委員会

12月18日(木) 本 会 議

開会時間は午前10時です。

市民病院改革特別委員会は午後1時30分です。

*本会議は議場

*委員会は第一委員会室

日程は変更になる場合もありますので、傍聴の際は議会事務局までお問い合わせください。



議会のテレビ中継開始

新庁舎の完成に伴い、本会議のライブ映像及び録画映像の放映を開始しました。

ライブ放映は、本庁内のテレビ(市民課ロビー等)に本会議の全日程を放映します。

また、一般質問をケーブルテレビのキャッチ16CH(デジタル107CH)で放映します。放送予定日は12月2日・3日で18時からの予定です。

詳しくはチャンネルガイドをご覧ください。

また、市議会ホームページでお知らせしますのでご確認ください。



市民課ロビーにて

12月定例会を傍聴しませんか?

新しい議場は車椅子の方も傍聴できますし、傍聴席も72席と増設されたほか、難聴者用イヤホンの貸し出しをしています。

また、議員席と傍聴席が近いので議員と同じ目線で見ることもできます。

どなたでも簡単に傍聴できますので、お気軽にお越しください。



傍 聴 席

議会だより編集委員

◎神谷 庄二 ○松崎 嘉信
長谷川敏廣 中村 眞一
田中 弘 鈴木 規子
大竹 忍 牧野 勝子

西尾市議会だより編集委員会
電 話 56121111
F A X 54103111

編 集 室

7月に待望の市役所新庁舎が完成しました。

新しい議場の特徴としては、リアフリーの入口、明るい議場、対面質問席の設置、議員席後方近隣の傍聴席、傍聴席が56席から72席と増設、車椅子用の傍聴席の配置、テレビ中継の開始などです。

また、9月定例会から市民の目線に立った開かれた議会を目指すため、一般質問の方式を変更しました。

従来は、一括質問一括答弁式(全ての質問をした後、まとめて答弁を行う。)でした。この方式は質問と答弁をする間に時間のずれがあり、傍聴する市民には分かりにくいということがありました。

そのため、質問の内容を分かりやすく伝えるため、質問と答弁を交互に繰り返す一問一答式を導入し、従来の一括質問一括答弁式、そして、この両方を兼ね備えた複合式(初めは一括質問一括答弁式で再質問から一問一答式)の3方式からの選択制としました。

今回は一問一答式を4人、一括質問一括答弁式1人、複合式6人の内訳で行われました。

一問一答式では、慣れないせいもあり若干戸惑いながらの質疑と答弁だったかなと感じましたが、傍聴者には論点が明確に伝わったと思います。



9月定例会で可決された議案



※西尾市教育委員会委員に、名倉洋氏、鈴木雅子氏を任命することに同意しました。

★地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理条例の制定について	地方自治法の一部を改正する法律（平成20年法律第69号）が公布、施行されたことに伴い関係する条例の条文を整理するため、整理条例を制定するものです。
★一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の施行に伴う関係条例の整理条例の制定について	一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成18年法律第50号）の公布に伴い関係する条例の条文を整備するため、整理条例を制定するものです。
★西尾市障害者医療費の支給に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律（平成6年法律第30号）第14条により支援給付を受ける者を、関係する条例の受給資格者としなため、改正をするものです。
★西尾市地区計画の区域内における建築物制限条例の一部を改正する条例の制定について	西尾幡豆都市計画岡島江原流通業務団地地区計画が都市計画決定されたことに伴い適用区域を追加するため、改正をするものです。
★市道路線の認定について	開発行為により建設された道路2路線を、市道として管理するためのものです。
★土地改良事業に伴う字の区域の設定及び変更について	県営ほ場整備事業北浜西地区の換地処分にあたり字の区域の設定と変更をするためのものです。
★財産の取得について	消防ポンプ自動車（CD- I型）を更新整備するものです。
★西尾市土地開発公社定款の変更について	一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（平成18年法律第50号）の公布に伴い条文を整備するものです。
平成20年度9月補正予算では、一般会計、国民健康保険特別会計、公共下水道事業特別会計、老人保健特別会計、農業集落排水事業特別会計、介護保険特別会計、病院事業会計の補正予算を可決しました。また、平成19年度の歳入歳出決算では、一般会計、国民健康保険特別会計、公共下水道事業特別会計、老人保健特別会計、農業集落排水事業特別会計、介護保険特別会計、病院事業会計の決算を認定しました。	

9月定例会に出された陳情書

★学級規模の縮小と次期定数改善計画の実施を求める陳情書	西尾市教職員組合 執行委員長 牧野 伸 他 431人	採 択
-----------------------------	-------------------------------	-----

意見書

次の意見書を、国会及び関係行政庁に提出しました。

★道路整備の促進と財源の確保に関する意見書	内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣
★学級規模の縮小と次期定数改善計画の実施を求める意見書	内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

■ホームページ (<http://gikai.city.nishio.aichi.jp/kaigiroku/>) で、本会議、委員会の会議録（質問者、回答者のすべての内容）が閲覧できます。